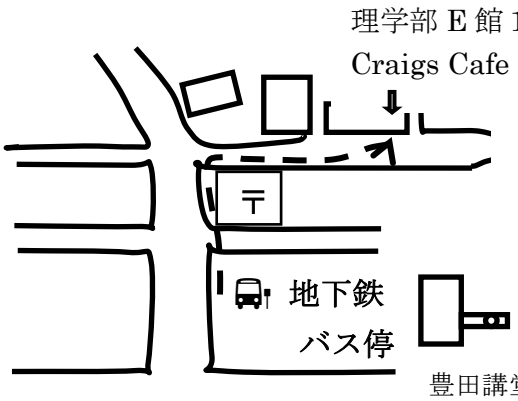
平和遺族会語り部
青木正雄さんの講演会(DVD 使用、遺品などの展示あり)

憲法９条は戦没者からの遺言

―日本国憲法第９条―

日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇または武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない



8 月 24 日(金)　5:30～8:00

平和遺族会の講演、DVD、遺品の展示

会場：名大理学部 E 館 Craig's Cafe

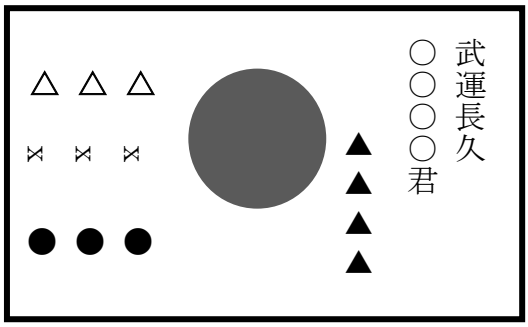
参加費：参加者はカフェで一品購入して下さい。

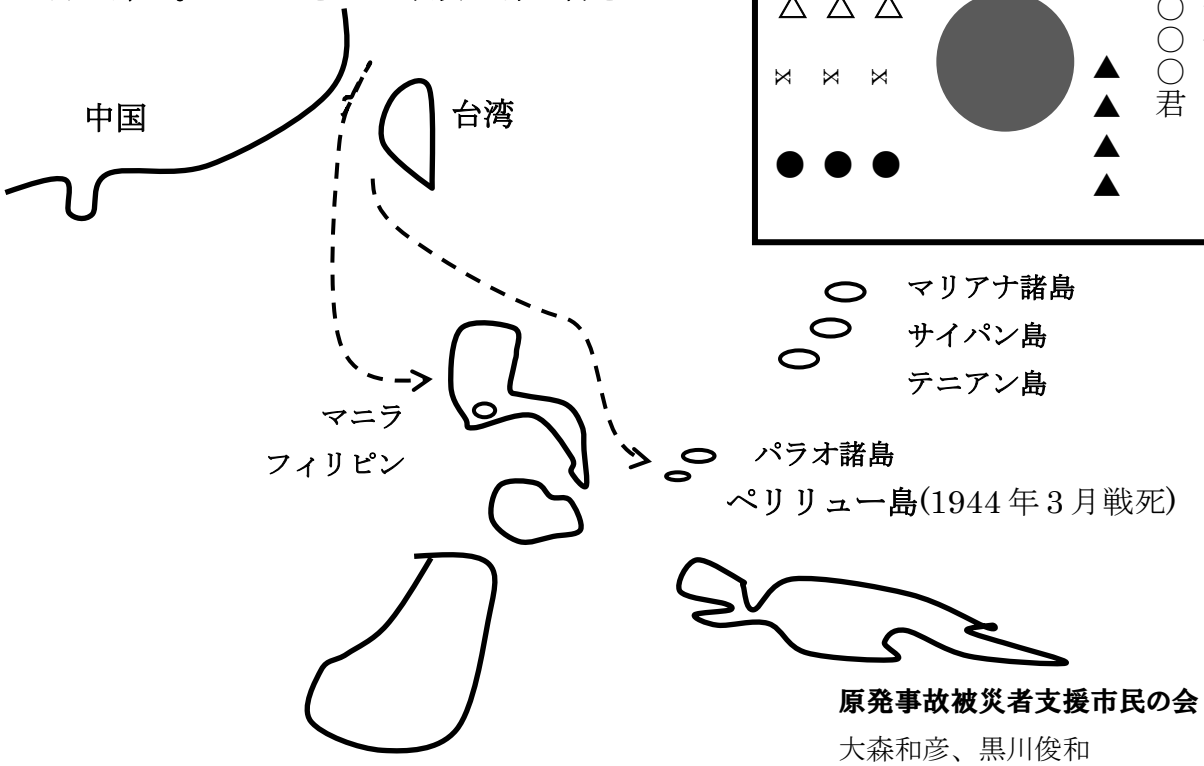
講　演：「還ってきた血染めの日章旗と、父への思い」平和遺族会の語り部　青木正雄さん

父數雄さんは正雄さんが 2 歳のとき、南洋ペリリュー島で戦死する（下図）。

なぜ働き盛りのひとたちが、南の島で死ななければならなかったのか、なぜ、戦争をしなければならなかったのか。戦争で利益を得たものは誰か？　この疑問に対する答えはさまざまありますので講演内容とは別です。

69 年後の 2013.8 アメリカへホームステイした日本人青年が持ち帰る。還ってきた日章旗の寄せ書き　⇒





原発事故被災者支援市民の会

大森和彦、黒川俊和